

## 保護者の皆様のご理解ご協力を(学校評価)!

平成16年度から全国全公立学校で始まりました学校評価制度は、19年度末に改定され20年度から新たな学校評価制度が始まり、今年で9年目を迎えました。

保護者の皆様には7/3(月)にアンケート用紙を配布します。実施にあたり、今年度も引き続きご理解ご協力をいただけるようよろしくお願いいたします。

### 平成29年度 第六小学校 学校評価システムの実施にあたって

#### 1 目的

学校は、学校の教育活動や学校運営について目指すべき目標を示し、達成に向けての取り組みを適切に評価することにより改善を図る。また、学校や保護者など学校関係者は、主体的に評価を実施し、その結果を公表することにより説明責任を果たすよう努める。学校は、保護者や地域住民に理解と協力をいただき開かれた信頼される学校づくりを推進する。

#### 2 内容

- (1) 保護者・地域住民の信頼に応える 「羅針盤」
  - 教育の改善・充実を図る視点を明確にして羅針盤を作成します。
  - 保護者・地域住民の信頼に応え、連携しながら取り組みます。
- (2) 学校評価の客観性を高める 「自己評価」
  - 数値項目を組み入れて達成度を明確にします。
  - 児童・保護者のアンケート結果を基に、自己評価を実施します。
- (3) 自己評価の妥当性・客観性を確かめる 「学校関係者評価」
  - 保護者、地域住民等の学校関係者等で組織した評価委員会により、適正な自己評価が成されたか評価をしていただきます。本校は、この評価委員会を学校評議員会議に位置づけます。
- (4) 教育活動の改善を図る 「学校評価1年間の流れ」
  - 計画の立案→実施→分析・改善案を策定する→実施→学校評価のまとめ→次年度へ反映
- (5) 学校、家庭、地域等との連携を深める 「公表・説明責任」
  - 保護者のアンケート結果や改善策を保護者等に公表・報告します。

#### 3 具体的な取り組み

- (1) 本校の羅針盤
  - 羅針盤は、【評価対象】【評価項目】【具体的数値項目】及び【方策】で構成してありますが、第六小学校の特色を生かし、特に重点を置きたいことや大切にしていきたいこと等を踏まえ、作成してあります。
- (2) 児童・保護者によるアンケートについて
  - 児童・保護者から教育活動や学校運営についてご意見を伺うことによって、自己評価の資料として活かします。そのために、子どもたちや保護者を対象にアンケートを実施します。
  - アンケートでは、羅針盤にもとづき、学校の取り組みや子どもたちや保護者の主体的な取り組みについての評価となります。7月・12月の年2回アンケート用紙をお配りし、回答をいただきます。
- (3) 自己評価の実施と結果や改善策の公表
  - 8月と12月中に自己評価を実施し、結果とその改善策については9月と1月中に公表いたします。
- (4) 学校関係者評価委員会(学校評議員会議を兼ねる)
  - 第1回「今年度の本校の取り組み」11月
  - 第2回「学校関係者評価のまとめ」2月

## 授業参観・懇談会では大変お世話になりました。

6月9日(金)、16日(金)の授業参観には、お忙しい中、たくさんの保護者の方に来ていただき誠にありがとうございました。また、その後の懇談会にも多くの方に参加していただき、意見交換等することができました。学校に寄せられた意見等は、今後の学校経営に活かしていきたいと考えます。

## 思い出いっぱい 6年生修学旅行！

6年生が、6月14日（水）・15日（木）に1泊2日の八景島シーパラダイス・鎌倉への修学旅行に行ってきました。2日間とも、幸いにもよい天気にも恵まれ、予定していた活動が全てできました。



<シーパラダイス>



<鎌倉 長谷寺>

1日目は八景島シーパラダイスでの班別行動です。それぞれの班で行動計画をしっかりと立て、水族館を見学したりアトラクションを楽しんだりしていました。最後は全員で海の動物たちのショーを見ました。そして、敷地内のホテルに宿泊しました。

2日目は鎌倉での班別行動です。子どもたちは高德院（大仏）を見学した後、班ごとに出発し、長谷寺や銭洗弁財天、小町通り、鶴岡八幡宮等、あらかじめ計画したポイントを江ノ電や徒歩で尋ね歩きました。どの班もほぼ予定通りに行動することができました。小町通りでは忙しそうにお昼を食べたりお土産を買ったりする姿が見られました。集合地点の鶴岡八幡宮の舞殿にたどり着いた子どもたちの表情は、疲労の中にもやり遂げた充実感にあふれていました。そして、楽しく充実した2日間があっという間に過ぎ去ってしまいました。

この2日間の修学旅行は、子どもたち一人一人にとって、教室では学べない多くのことを学び、たくさんの収穫を得ることができました。この経験を生かし、今後、学校行事や様々な活動に取り組んでほしいと願っております。

子どもたちの作文の一部を載せます。

- 「初めての土地で、地図をたよりに班のみんなで探し出す。協力の大切さを知りました。」
- 「八景島のイルカのショーがおもしろかった。お金の使い方が分かった。」
- 「銭洗いに行く時道に迷ったけど、みんなでどうするか話して、着けた時はとても楽しかった。」
- 「道に迷った時、地元の人がとても優しくかった。自分も助けられる人になりたい。」
- 「シーパラのショーがとてもすごかった。あんな風に人を魅了できるなんてすごい。」
- 「鎌倉で計画通り以上の所もまわることができてうれしかったです。」
- 「道に迷って人に聞いたりした。困ったりもしたけど、人との接し方も学んだ。」
- 「友だちと一緒に、こんなに楽しかったんだ。」

## 委員会発表 児童会本部がいじめ防止の劇を披露！

6月16日（金）、朝行事で児童集会を行いました。今回の担当は児童会本部でした。六小のみんなが、いじめがなく、みんなが楽しく伸び伸びと生活するためにどうすればよいかを考え、いじめ防止スローガン「友だちと なかよくなるう パッピーだ！」を発表しました。また、友だちと仲よくなるためにどんなことができるか考え、「休み時間に一人でぼつんとしている友だちにどんな働きかけができるか」「いじめから友だちを守るためにはどうすればよいか」についてクイズも交えた劇で表現してくれました。そして最後に、「六小のみんなが仲よくなれるように一人一人が考え、学級会を開いて考えて行きましょう。」と呼びかけました。



<ともだちとなかよく！>

もちろん担当の教員の指導もありますが、児童会本部の子どもたちが大変頑張って自分たちの思いを伝えられた素晴らしい発表でした。ご家庭でも、友だちと仲よくなれる方法をお子さんに聞いてみてください。そして、それを実行する勇気を与えてあげてください。

### 50のルール[7]靴を脱いだらそろえよう

家に帰って玄関で靴を脱いだら、きちんと靴をそろえよう。  
靴がバラバラだったり、うらがえしだったりすると、それを見た人にだらしがないと思われてしまいます。

### 50のルール[8]遊びに行くときは、行先と何時に帰るかを伝えよう

黙って遊びに行くと、お父さんやお母さんが心配します。  
行き先と帰る時間をきちんと伝えてお父さん、お母さんを心配させないようにしましょう。

### 50のルール[9]暗くなる前に家へ帰ろう

暗くなってからの子どもだけでの外遊びは危険です。事故防止・非行防止のためにも、明るいうちに帰る習慣をつけましょう。